

セントケア株式会社

～在宅介護サービスのパイオニア～



2007年3月期 中間決算説明会

2006年11月21日

目次

I. 2007年3月期 中間実績

- 決算概況
- 上期のポイント

II. 通期の見通しおよび今後の展望

- 業績見通し
- 持株会社体制への移行
- 新規サービス
- 今後の経営方針



決算概況 2007年3月期中間実績(連結)

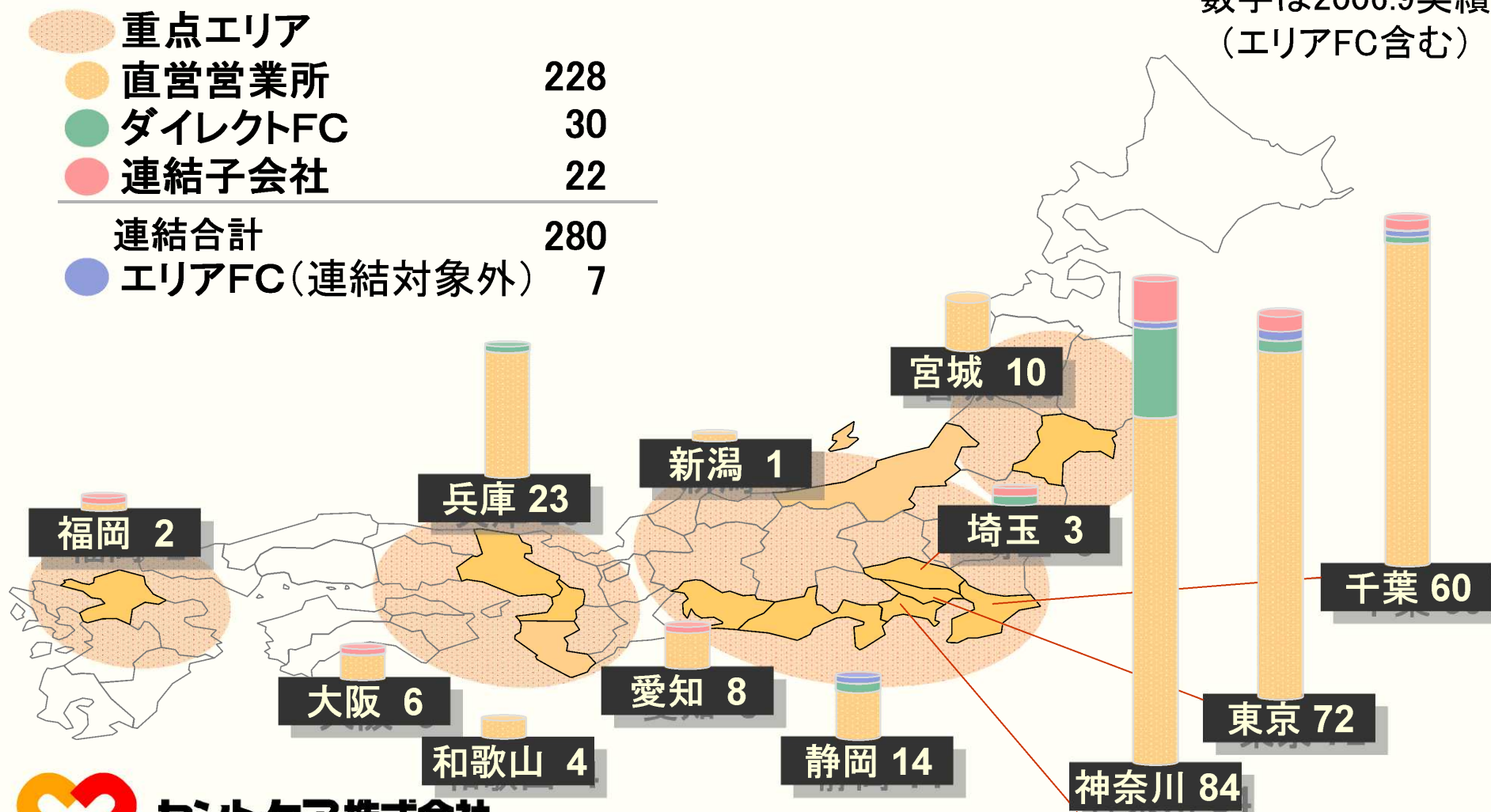
(単位:百万円、%)

	2005.9期			2006.9期		
	(実績)	構成比	前年比	(実績)	構成比	前年比
売上高	6,842	100.0	+12.0	7,709	100.0	+ 12.7
営業利益	207	3.0	+65.8	115	1.5	△44.1
経常利益	213	3.1	+58.8	116	1.5	△45.7
当期利益	70	1.0	+47.1	2	0.0	△96.8



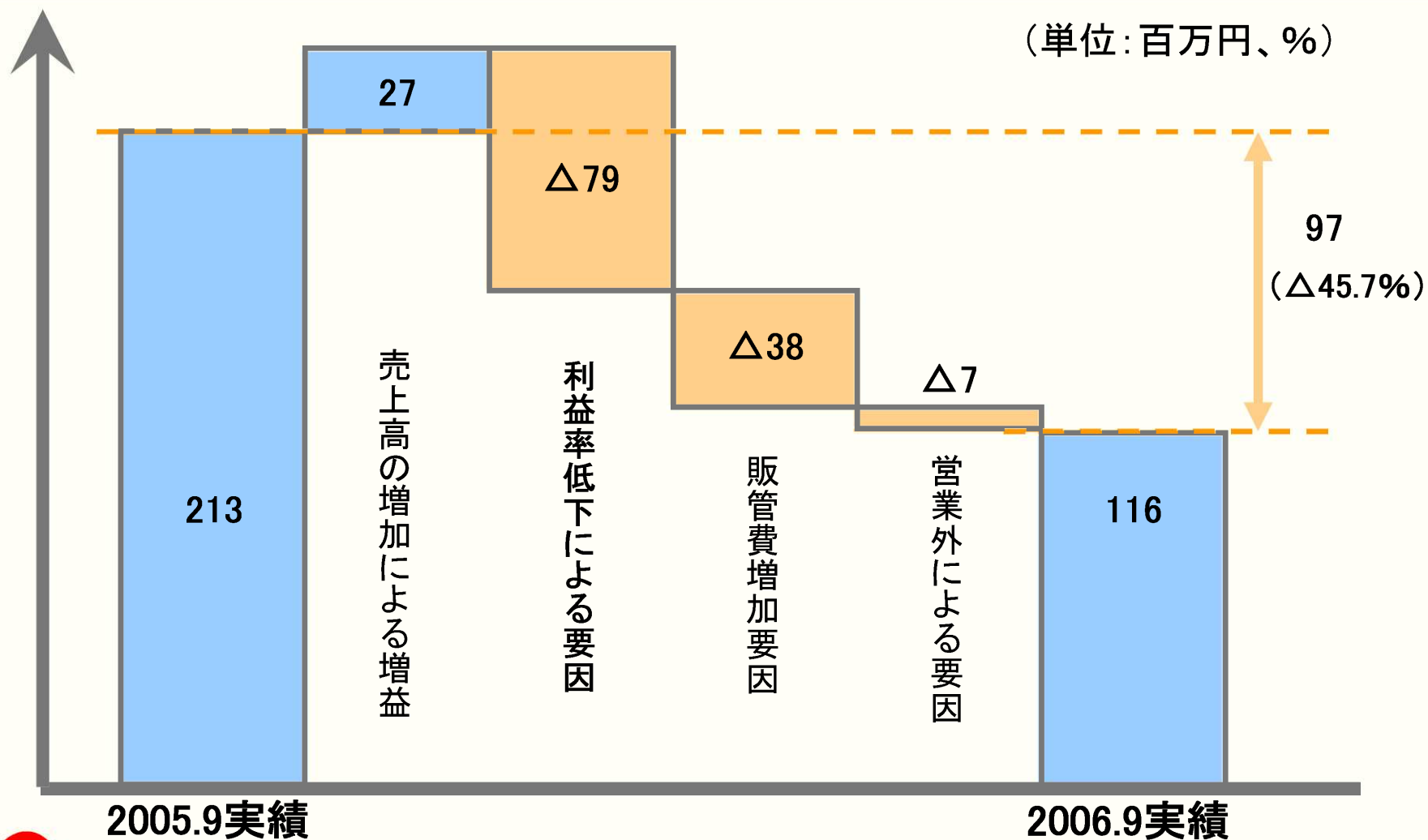
決算概況 出店状況(連結)

数字は2006.9実績
(エリアFC含む)



セントケア株式会社

決算概況 経常利益増減要因分析(実績比)



上期のポイント

■ 介護保険法改正の影響

－ 予防給付への移行

予防お客様数／お客様数・・・1,974人／ 16,681人(11.8%)

(9月・セントケア単体、

訪問介護、訪問看護、デイサービス、居宅介護支援の4サービス合計お客様数)

－ 軽度要介護者への福祉用具貸与制限

上期中に3月お客様数2,858人のうち366人(12.8%)が上期中にサービス終了、

(下期は影響の拡大なし)

■ メディソンショップ・ジャパンの業績改善の遅延

■ グループホームの収益率改善

－ 稼働率87.3%(前年同期比18.8ポイント増)

■ デイサービスの積極的な開設

－ 上期で7ヶ所開設し売上高前年同期比161.7%

■ 訪問看護の好調 (→次ページへ)

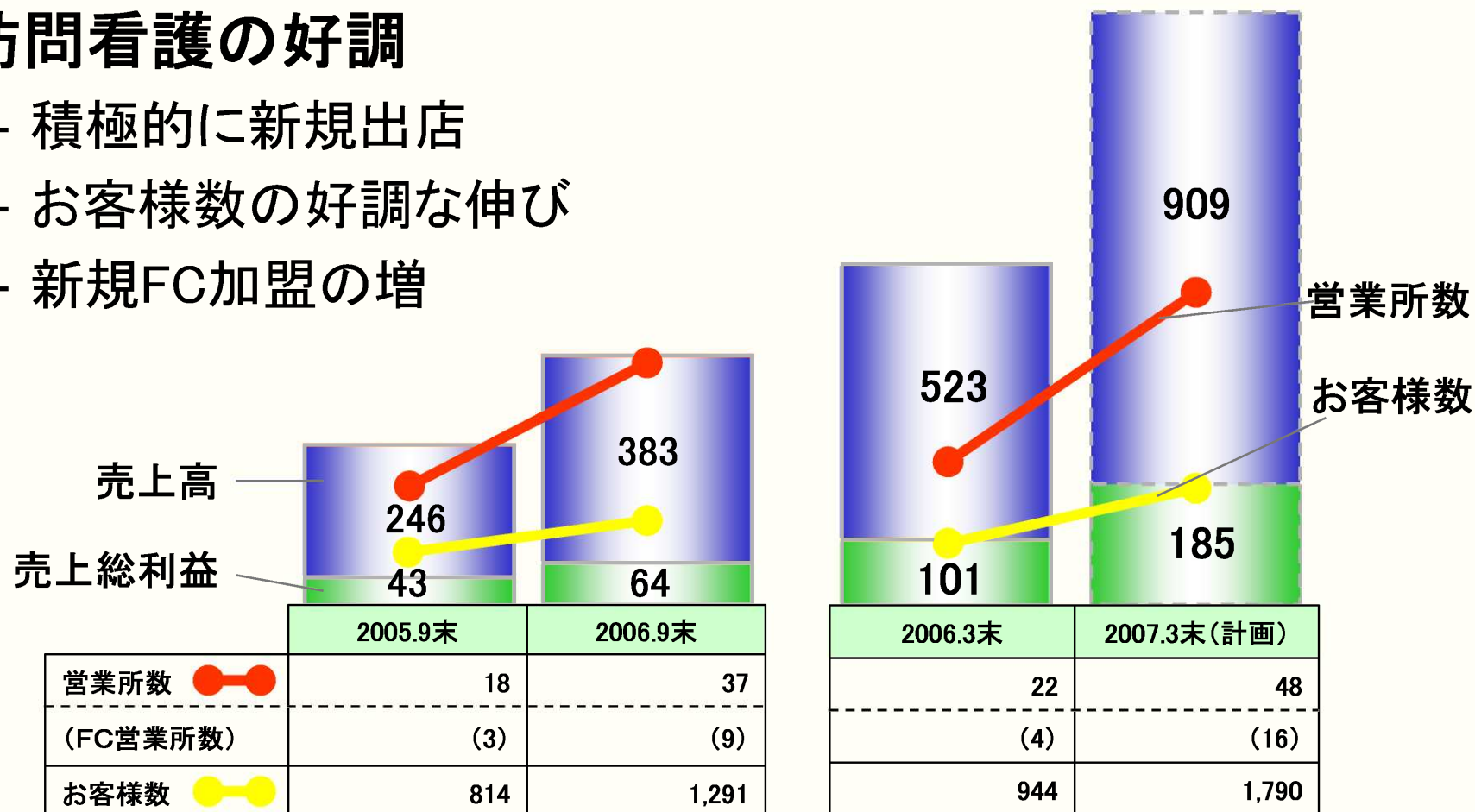


上期のポイント 訪問看護の好調

(単位:百万円)

■ 訪問看護の好調

- － 積極的に新規出店
- － お客様数の好調な伸び
- － 新規FC加盟の増



セントケア株式会社

目次

I. 2007年3月期 中間実績

- 決算概況
- 上期のポイント

II. 通期の見通しおよび今後の展望

- 業績見通し
- 持株会社体制への移行
- 新規サービス
- 今後の経営方針



Ⅱ. 通期の見通しおよび今後の展望

業績見通し(連結)

(単位:百万円、%)

	2006.3期			2007.3期		
	(実績)	構成比	前年比	(予想)	構成比	前年比
売上高	14,165	100.0	+ 12.2	15,651	100.0	+ 10.5
営業利益	318	2.2	△23.7	238	1.5	△25.0
経常利益	333	2.4	△23.9	239	1.5	△28.1
当期利益	154	1.1	△12.5	54	0.3	△65.0



Ⅱ. 通期の見通しおよび今後の展望

業績見通し 出店計画(連結)

- 通期で合計52ヶ所純増、299ヶ所の見込み
- 有料老人ホームに新規参入

	2006.3	2006.9	2007.3(計画)
訪問介護・入浴・居宅	159	165	165
訪問看護	22	37	48
グループホーム	10	11	14
デイサービス	15	22	25
ショートステイ	3	3	4
有料老人ホーム	0	0	1
住宅リフォーム	17	20	20
その他	21	22	22
合計	247	280	299

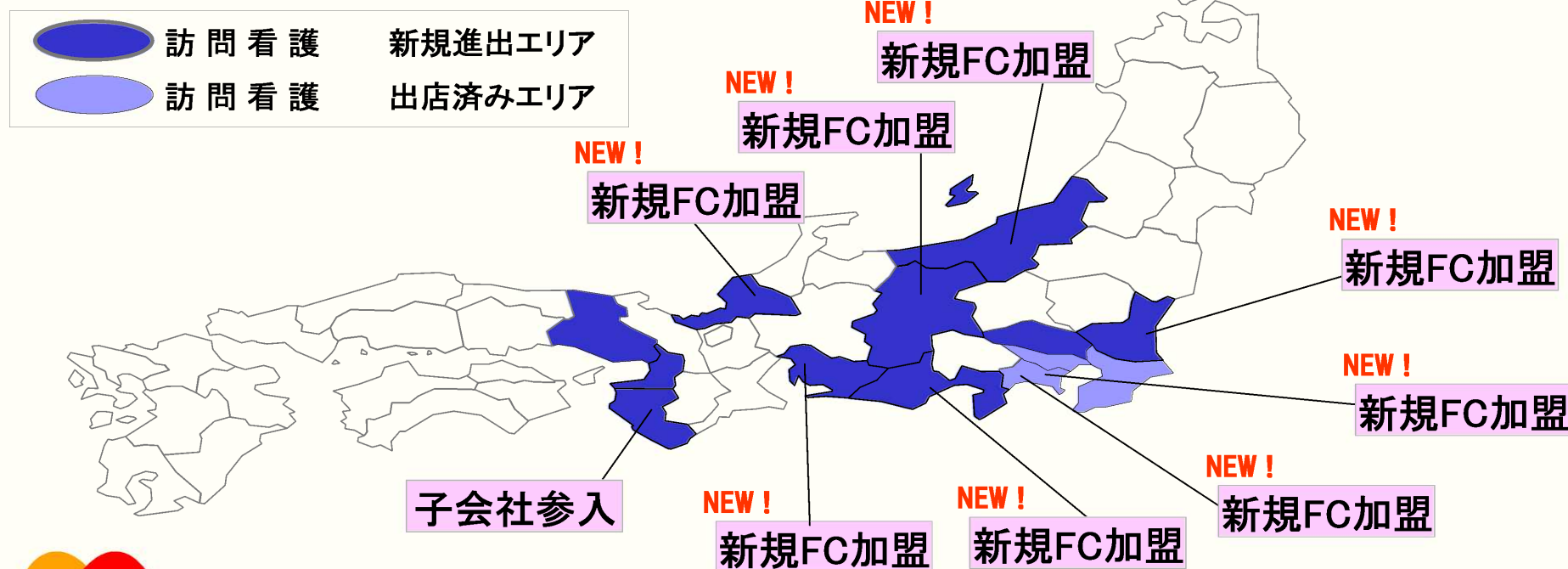


業績見通し 訪問看護の積極展開

■ 訪問看護のネットワーク拡大

- － 新規FC加盟契約が好調
- － 未進出の地域へも、積極的に展開
- － 今期は26ヶ所新設し、48ヶ所となる見通し

図：訪看新規参入のFC・子会社
(今期見通し)

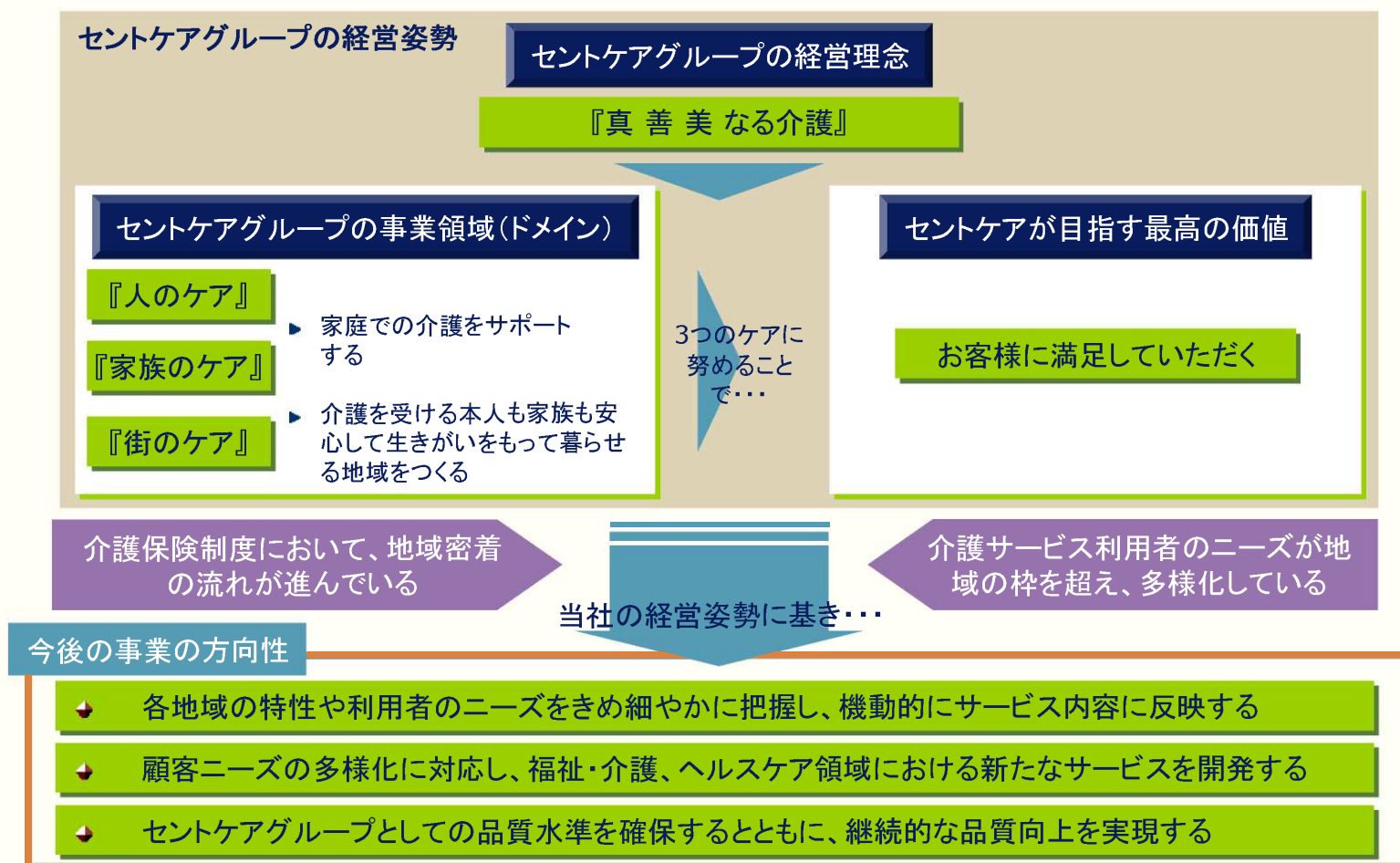


セントケア株式会社

Ⅱ. 通期の見通しおよび今後の展望

持株会社体制への移行

■ 経営姿勢と事業の方向性



セントケア株式会社

Ⅱ. 通期の見通しおよび今後の展望

持株会社体制への移行

■ 新グループ経営体制の要件

セントケアグループの事業の方向性

- ▶ 各地域の特性や利用者のニーズをきめ細やかに把握し、機動的にサービス内容に反映する
- ▶ 顧客ニーズの多様化に対応し、福祉・介護、ヘルスケア領域における新たなサービスを開発する
- ▶ セントケアグループとしての品質水準を確保するとともに、継続的な品質向上を実現する

上記を支えるために...

- ▶ セントケアグループの企業としての安定的成長を実現する

新グループ経営体制の要件

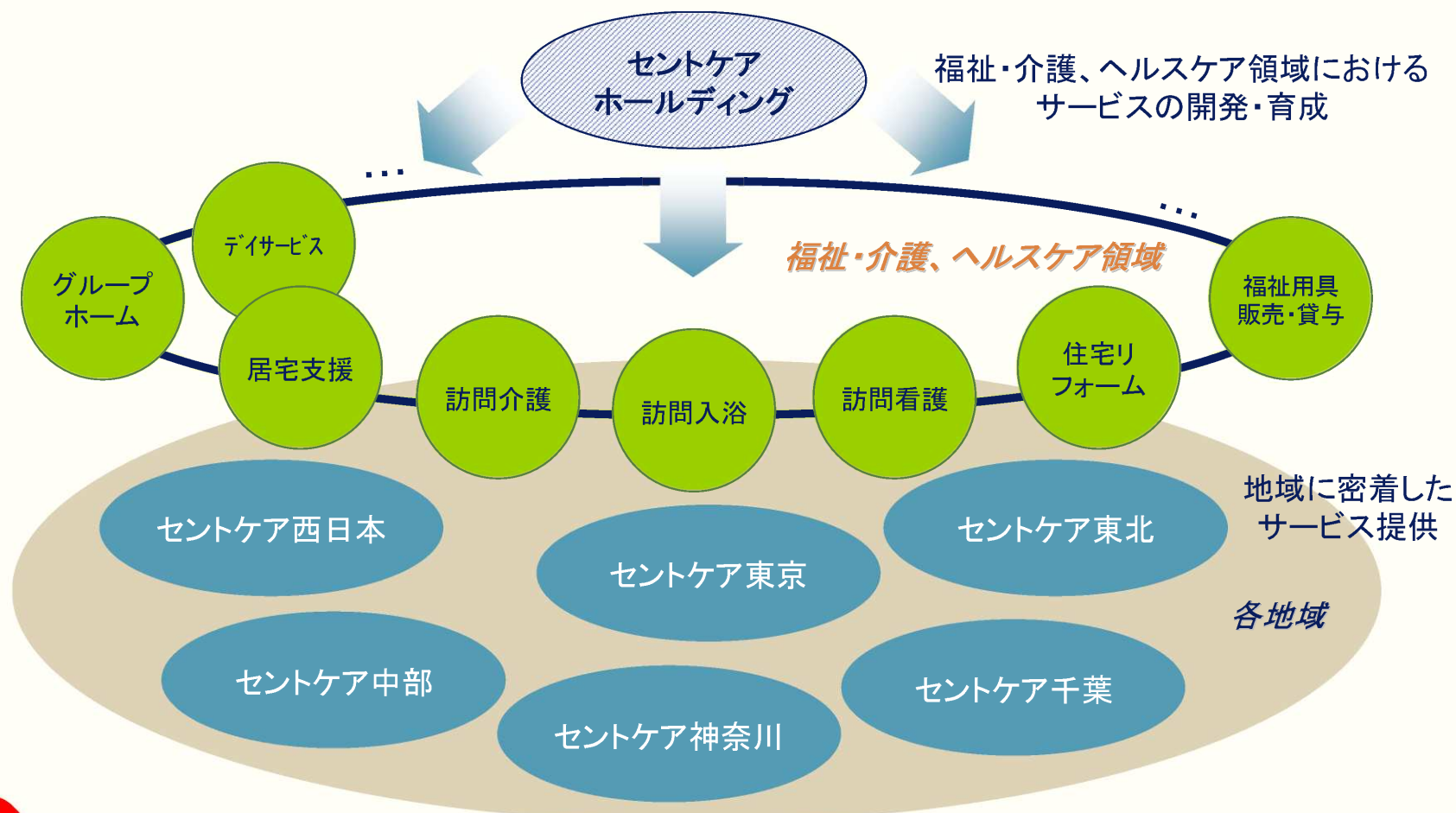
1. 地域に密着した機動的な事業運営を推進する
2. 新規事業・サービスの開発・展開をグループ経営の視点に基き戦略的に行う
3. グループ全体のサービス品質を統一的に管理する
4. 間接業務に係るコストを低減する
5. 買収・合併、事業統合等を容易にする
6. グループ全体の価値向上を重視した経営を強化する
7. 次代を担う経営層を育成する



セントケア株式会社

持株会社体制への移行

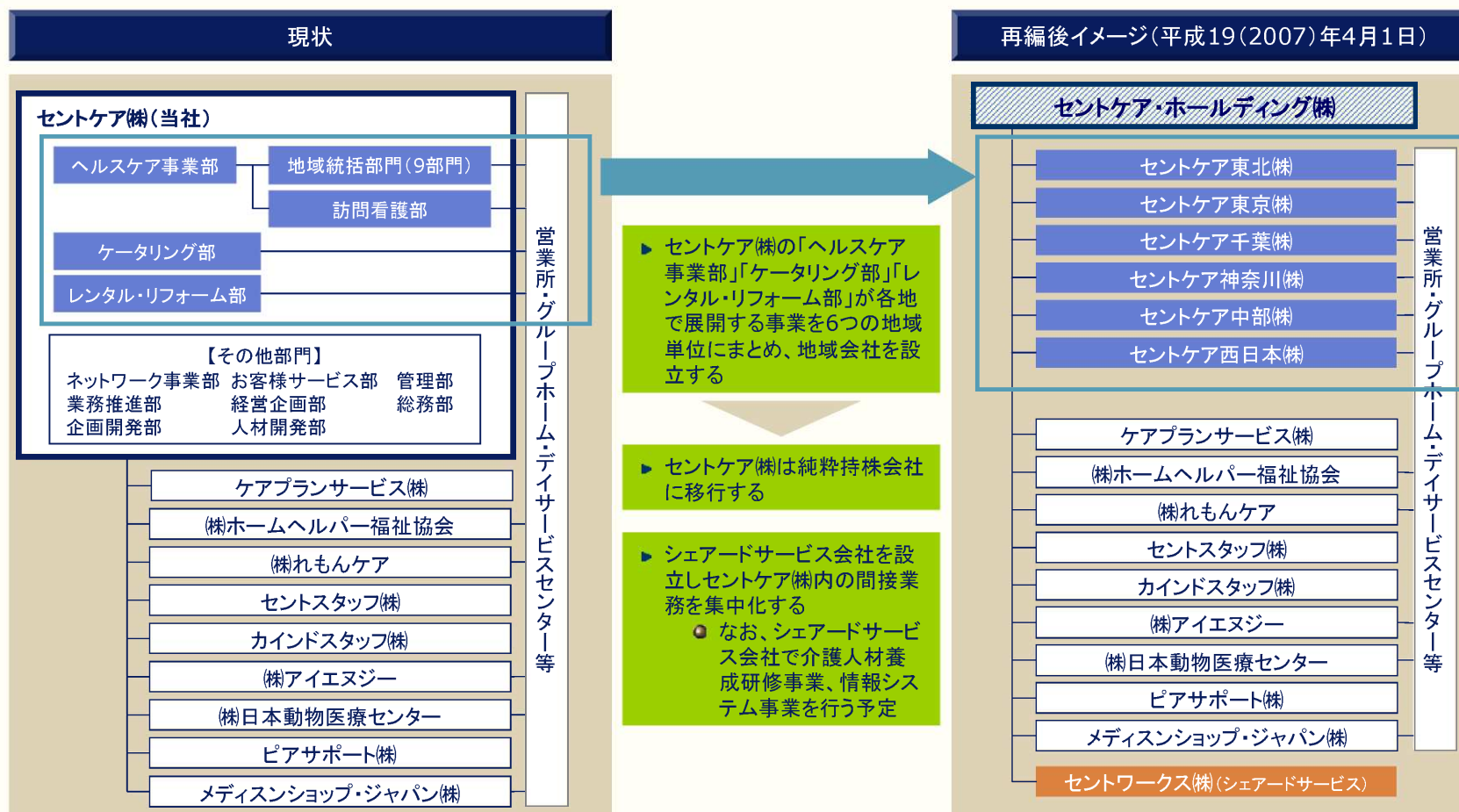
- 事業会社に分社することで、地域特性に機動的に対応



Ⅱ. 通期の見通しおよび今後の展望

持株会社体制への移行

■ 再編後の当社グループ



セントケア株式会社

新規サービス

■ アルタクラッセ二子玉川

- － 有料老人ホームの第1号を10月に開設
- － 介護サービス24年間のノウハウを活用
- － 訪問看護ステーション二子玉川を併設



共有ロビーラウンジ



外観

土地建物の権利形態 賃借



屋上テラスからの二子玉川の眺望

住所 : 東京都世田谷区玉川3-40-21
アクセス : 東急田園都市線・東急大井町線 二子玉川駅 徒歩8分
居室 : 50室52名 全室個室



セントケア株式会社

Alta Classe
介護付有料老人ホーム
アルタクラッセ 二子玉川

新規サービス

■ プレイケア

- 株式会社バンダイの100%出資子会社株式会社プレイケアセンターと提携し高齢者施設向けレクリエーションを展開



■ 極楽湯

- 株式会社極楽湯と業務提携し温浴・介護分野で新規ビジネスモデルを開発



■ 高濃度人工炭酸泉浴

- 三菱レイヨングループ・株式会社デベロと共同し高付加価値サービスによるお客様増を狙う



セントケア株式会社

～在宅介護サービスのパイオニア～



2007年3月期 中間決算説明会

2006年11月21日